

令和7年度

第4回

実装科学セミナー

演者：須賀万智 先生

(東京慈恵会医科大学 環境保健医学講座)

内富庸介 先生

(東京慈恵会医科大学 がんサバイバーシップ・デジタル医療学講座)

演題：そのリアルワールドデータ、眠っていませんか？

—疫学・公衆衛生と実装科学の連携による社会実装—

座長：福井亮 先生・小濱京子 先生

参加費
無料

2025年9月25日(木)

16:00 ▶ 17:00

Web会議システム (Zoom ミーティング)

申込締切 2025年9月25日(木) 17:00

(セミナー終了まで)

✓[講師プロフィール]

須賀 万智 (すか まち)

東京慈恵会医科大学 環境保健医学講座 教授。専門は疫学、予防医学、公衆衛生学。最近の関心はパブリックヘルスコミュニケーション。教授の仕事の傍ら、社会情報大学院大学に進学し、広報・情報学修士(専門職)を取得。詳細はリサーチマップ(<https://researchmap.jp/SukaM>)を参照ください。

内富庸介 (うちとみ ようすけ)

東京慈恵会医科大学 がんサバイバーシップ・デジタル医療学講座 産学連携教授。関心は患者と医療者のコミュニケーション(<https://share-communication.jp/>)。研究支援組織を応援し、次世代育成が最大の関心事

(<https://www.ncc.go.jp/jp/icc/behav-sci/n-equity/index.html>; <https://www.j-support.org/>; <https://saqra.jp/>)。詳細はリサーチマップ(<https://researchmap.jp/read0166206>)を参照ください。

✓[セミナー要旨]

日々の診療で生まれるエビデンスも、論文発表だけでは現場に届きません。このジレンマを疫学・公衆衛生学の立場から示し、実装科学の視点から禁煙や検診等の事例を交え実装のコツを伝えます。

両分野の連携が生み出す可能性を探り、実践への架け橋を考えます。

お申込みはこちら

<https://forms.office.com/r/mze0svN88S>



主催：国立がん研究センター がん対策研究所 行動科学研究部
N-EQUITY (健康格差是正のための実装科学ナショナルセンターコンソーシアム)
共催：保健医療福祉における普及と実装科学研究会 (RADISH)
国立がん研究センター がん対策研究所 サバイバーシップ研究部
SaQRA (日本がんサバイバーシップ研究グループ)
東京慈恵会医科大学 がんサバイバーシップ・デジタル医療学講座



問合せ先：国立がん研究センター がん対策研究所 行動科学研究部 長尾・山岡 impsci-sem@ml.res.ncc.go.jp